



便り

マイノリティ (社会的少数派)

No.33



人は群れていることが良いことのように思い込まれている。みんな同じことをしていると安心なのではないか。ただし、徒党を組んではいけない。学校、会社、グループなどが制服などによって管理される中、表現の自由を求める少数派は、嫌われてもいい自分らしく生きる、みんなと一緒にいたい。特別は特別で高プロフェッショナルはまた特別なですね。(名華女)

私は女性愛煙家。まさしくマイノリティです。最近は何処に行っても「禁煙」の表示。煙たがられ者の一人です。ぼちぼち煙草を手放す時期がきたのかとニコチン離脱にチャレンジ中！ 頑張れ私！ 私ならできるぞー！ (すみちゃん)

マイノリティには劣るとか弱者と言う意味も含まれていて理解が難しい。が少しでもわかってもらう努力はいるかも？ 受け入れて貰えるか否かは別にして発信は大事じゃないかな。(しばP)

「はて、私のマイノリティな部分は何？」と自問しても何も思いつかない…。多

個性や個性が尊重される時代に、あまりの凡庸さに少し悲しくなる。そんな私は、きっと他の人のマイノリティな部分に共感や理解はできない。けど、せめて否定や排除をしない柔軟な感性を持ちたいと思う。(チャーミー)

マイノリティと言われている人たちでも、よく見れば結構大勢いたりする。数だけ多くても社会的に認められなければ、それはマイノリティ。実際に世の中を動かしているのは、社会に認められた少数の方々。こちらは「少数精鋭」とも言うのですかね。(俺)

△ハモン博士のまとめ

社会的少数派(マイノリティ)と言われる場合、そこには弱い者という意味が含まれる。じゃが、多数派、少数派と言うのはよせん数の論理であり、正解とが不正解で区別されているわけではない。

物事を決めなければならないとき多数派の意見を尊重する場合もあるが、世の中、白黒はっきりさせねばならんことばかりじゃない。色んな考えや趣味趣向などを自然に認め、受け入れられる優しい社会を目指したいもんじゃな。



問合せ

おおぐち男女共同参画懇話会(地域振興課) ☎95-1691

Be Ambitious vol.289

町内にお住まいの 20代の皆さんがリレーで登場!

最年少で頑張る!

穴見 祥太郎さん(豊田) H9・6・10生



体を動かすのが好き

東海理化に勤務して3年目。自動車部品を作る機械を作っています。日曜大工好きの祖父に影響され、小さいころからものづくりが好き。鉄を削ったり切ったり組み立てたりする仕事ですが、体を動かすところが自分に合っていてやりがいを感じます。今は最年少ですが、もうすぐ初めての先輩が入ってくるので緊張しています。

職場の上司に誘われ、会社のフットサルチームで月に1回汗を流しています。上は50代までいるチームですが、みんな上手くてびっくり。自分も小中学校サッカー部。最年少なので、体力勝負で頑張っています。

消防団に入団!

誘われて4月から地元の消防団に入団しました。昨年五条川が越水した時に初めて消防団の存在を知りました。自宅のすぐ裏の川が越水しましたが、消防団の活躍で被害が最小限に食い止められました。大口町に引っ越してきて15年になりますが、地元のことでもまだまだ知らないことがあるんだなと思いました。

幼少期に妹が病気があったこともあり、自分より立場が弱い人や子どもには優しく親切にと教えられて育ったので、困った人を見るとほっとけない性格です。消防団にも、ぜひ若い人に入ってもらいたいです。



▲地域の消防団に入団!